

農林水産省関連施設等におけるアスベスト使用実態調査について

平成17年11月29日
農 林 水 産 省

1 調査結果

調査対象施設数 (そのうち報告割合)	102,004 (99.4%)
吹付けアスベスト等が確認された施設	1,594
飛散のおそれのある吹付けアスベスト等が確認された施設	36

(1) 卸売市場等

	中央市場	地方市場	家畜市場
調査対象市場数	86	1,304	173
報告市場数	71	1,048	173
吹付けアスベスト等が確認されたもの	35	81	0
のうち、封じ込め等の対策済みのもの	10	17	0
のうち、飛散のおそれのないもの	25	33	0
のうち、飛散のおそれのあるもの	0	0	0
継続して調査をするもの	15	256	0

については、公設・準公設地方卸売市場のみ。民設地方卸売市場については、飛散のおそれの有無を継続して調査中。

(2) 競馬場

	中央競馬	地方競馬
調査対象施設数	4,969	90
報告施設数	4,635	85
吹付けアスベスト等が確認されたもの	120	16
のうち、封じ込め等の対策済みのもの	40	10
のうち、飛散のおそれのないもの	80	6
のうち、飛散のおそれのあるもの	0	0
継続して調査をするもの	334	5

(3) 農林水産省関係の教育機関

調査対象施設数	51
報告施設数	43
吹付けアスベスト等が確認されたもの	7
のうち、封じ込め等の対策済みのもの	3
のうち、飛散のおそれのないもの	4
のうち、飛散のおそれのあるもの	3
継続して調査をするもの	8

、 の学校数の合計が と一致しないのは、重複して分類される学校が存在するため。

(4) 農林水産業関係の民間集会所等施設

報告施設数	51,957
吹付けアスベスト等が確認されたもの(飛散のおそれのあるもの)	20
吹付けアスベスト等が確認されたもの(飛散のおそれが不明なもの)	1,068

(5) 農業関係試験研究施設

調査対象施設数	2,635
報告施設数	2,627
吹付けアスベスト等が確認されたもの	90
のうち、封じ込め等の対策済みのもの	2
のうち、飛散のおそれのないもの	90
のうち、飛散のおそれのあるもの	0
継続して調査をするもの	8

、 の施設数の合計が と一致しないのは、重複して分類される施設が存在するため。

(6) 公共事業施設及び関連施設

1) 公共事業施設及び関連施設(揚排水機場等)

調査対象施設数	39,862
報告施設数	39,862
吹付けアスベスト等が確認されたもの	156
のうち、封じ込め等の対策済みのもの	16
のうち、飛散のおそれのないもの	127
のうち、飛散のおそれのあるもの	13
報告施設数のうち、継続して調査をするもの	350

2) かんがい排水施設に用いられている石綿セメント管
6,833 km(飛散のおそれはない)

3) 石綿含有アスファルト舗装
3施設(飛散のおそれはない)

(7) 米麦等乾燥調製施設

報告施設数	877
吹付けアスベスト等が確認されたもの	1
のうち、封じ込め等の対策済みのもの	0
のうち、飛散のおそれのないもの	1
のうち、飛散のおそれのあるもの	0
報告施設数のうち、アスベストの含有が不明で、継続して調査を要するもの	109

(8) 漁船

前回の公表(8月26日)以降、新たな健康被害に関する報告はない。

(9) 集材機運転等林業従事者のアスベストによる健康被害に関する報告はない。また、木材乾燥等施設については、飛散のおそれのある吹付けアスベスト等は確認されたとの報告はない。

2 結果を踏まえた対応策

吹付けアスベスト等が露出している建築物の所有者等に対し、除去、封じ込め等の対策の実施及び労働安全衛生法等の関連法令の遵守について引き続き指導を徹底。

調査未了の施設についても、結果が判明次第、調査結果を取りまとめ、適宜公表。今後も引き続き関係府省等と連携を図りつつ、適切に対応。